

安全便り

ごあんぜんに『だれのため“ルール遵守は”きみのため』

安全就業委員会副委員長 吉田 伸吾

春分の日を迎え山々には残雪が残り、春の到来が待ち遠しい今日この頃です。

気温の温暖差が激しく、温度差により健康状態も左右され鼻水・鼻たれ・鼻づまり等、日々不調が続いています。会員の皆様も健康に十分気を付けてください。

センターは『安全第一、事故ゼロ』の目標に向かっていますが、昨年も何件かの事故があり未達成でした。

今年は、会員一同が目標達成に向け、自から基本ルール遵守を脳裏に安全に対して取り決め、安全就業基準のルールを遵守して災害撲滅をしようではないでしょうか！

会員が安全意識を持ち、周囲の確認・指差呼称を実施し自分の身は自分で守ろうではないですか。

我々会員も一日一日老化は進んでいます。「目・耳・手・足・頭・腹」等活性化推進のため、フレイル予防でちょよいのちょいで安全と健康に留意しましょう。

フレイル予防とは、心の元気を保つための三原則の事。

- 一 日頃の健康管理を大切にすること
- 一 適度な運動を心がけること
- 一 生活リズムを整えること

以上若返り大作戦です。

シルバー人材センターで永く就業するためにも、体と心のケアが大切です。

「安全は第一であり、すべてにおいて優先する。」を合言葉に！

・救命講習

日 時：令和6年3月5日（火）・8日（金） 13：30～16：30

参加者：24名

・ヒヤリ・ハット体験事例

件数	日 時	性別	事 例
1	令和5年 10月5日 (木) 14：00頃	男	中央階段下からモップと清掃用具を持ち、さらに塵取りとほうきを取ろうとした際に、階段下のH鋼（床面から1.6m）に頭を下げ忘れたため（自身の身長1.7m）頭部をぶつけ10分位悶絶した。
2	令和5年 11月8日 (水) 10：00頃	男	登別温泉町ホテル内で就業中、ゴミを廃棄するため3階からエレベーターを使用して地下1階で降り、台車をエレベーターから降ろそうとした時に閉じてきた扉に頭部をぶつけ、右目の上部を負傷した。

※ ヒヤリ・ハット体験事例の募集をしています。

皆さんの体験談をお待ちしています。

※ 各種事故を防ぐのはもちろん、毎年健康診断（特定検診）

を受診し健康管理をしっかりとしましょう。